

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月14日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 野 田 優 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 3日から 令和 7年12月11日まで
開札期日	日 時 令和 7年12月18日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月 8日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。
入札期間の最終日の受付は午後5時までです。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3,610,000 2,888,000	一括	730,000	26,213	7,826
1	1,640,000				
2	1,970,000				
					</



物 件 目 録

1 所 在 羽曳野市伊賀二丁目
地 番 283番21
地 目 宅地
地 積 94.87平方メートル

(現況)

地 目 宅地一部公衆用道路

2 所 在 羽曳野市伊賀二丁目283番地21

家屋 番号 283番21の2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 46.62平方メートル
2階 37.01平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 46.62平方メートル
2階 約37.81平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年10月22日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 野 田 優 子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 羽曳野市伊賀二丁目
 地 番 283番21
 地 目 宅地
 地 積 94.87平方メートル

(現況)

地 目 宅地一部公衆用道路

2 所 在 羽曳野市伊賀二丁目283番地21

家屋 番号 283番21の2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 46.62平方メートル
 2階 37.01平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 46.62平方メートル
 2階 約37.81平方メートル



令和 7 年(ケ)第 7 6 号
令和 7 年 8 月 4 日受理
令和 年 月 日提出
7. 8. 27

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部

執行官 峯 畑 仁 彰

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 羽曳野市伊賀二丁目
地 番 283番21
地 目 宅地
地 積 94.87平方メートル
- 2 所 在 羽曳野市伊賀二丁目283番地21
家屋 番号 283番21の2
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 46.62平方メートル
2階 37.01平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	羽曳野市伊賀二丁目13番13号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地一部公衆用道路（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☒ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☒ 床面積： 2階 約37.81㎡		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居（空き家）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日 }		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

1 表札等の表示

- (1) 表札の表示 所有者の氏名及びその他2名の名並びに所有者と異なる者の氏及び氏名
- (2) 郵便受けの表示 なし

2 目的土地の現況について

- (1) 目的土地を適宜概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであると思われるが、境界標が見当たらなかったことから、正確には専門家による測量を要する。
- (2) 目的土地の西側部分には道路負担部分が存在し、それ以外の部分は目的建物の敷地及び駐車場となっている。
- (3) 目的土地の接面道路は、建築基準法上の道路である。

3 目的建物の現況について

- (1) 目的建物の形状は、概ね建物図面のとおりであると思われる。
- (2) 目的建物内部の状況は別紙添付写真のとおり。
- (3) 目的建物内には、冷蔵庫等の家財道具、日常生活用品等の動産が存在するが、以下の理由で空き家と思料される。
- ア 所有者の、目的建物には誰も居住していない旨の陳述の存在
- イ 電気メーターが無計量であること
- ウ ガスが閉栓されていること
- (4) 目的建物の床は撓んでいる部分が散見された。2階西側和室には建物図面（各階平面図）と異なる部分が存在した。
- (5) 目的建物は経年相当の劣化、損耗が認められる。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	目的建物には居住していません。 (当職からの照会に対する回答書より)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

執 行 官 の 意 見

目的物件の占有関係

関係人の陳述及び立入調査の結果から、目的建物は所有者が、住居（空き家）として使用、占有しているものと認める。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年8月5日	執行官室	照会文書送付（所有者宛）
7年8月8日 18：50－19：00	物件所在地	物件及び占有確認、照会文書投函
7年8月13日 9：30－10：00	羽曳野市役所	道路等調査
7年8月13日 12：20－12：30	大阪法務局富田林支局	公図等調査
7年8月14日 9：30－9：45	物件所在地	物件及び占有確認
7年8月19日 14：30－15：45	物件所在地	解錠による立入調査（評価人帯同）
年 月 日 ： ー ：		
年 月 日 ： ー ：		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 7年 8月19日
目的物件は不在で施錠されていたので、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

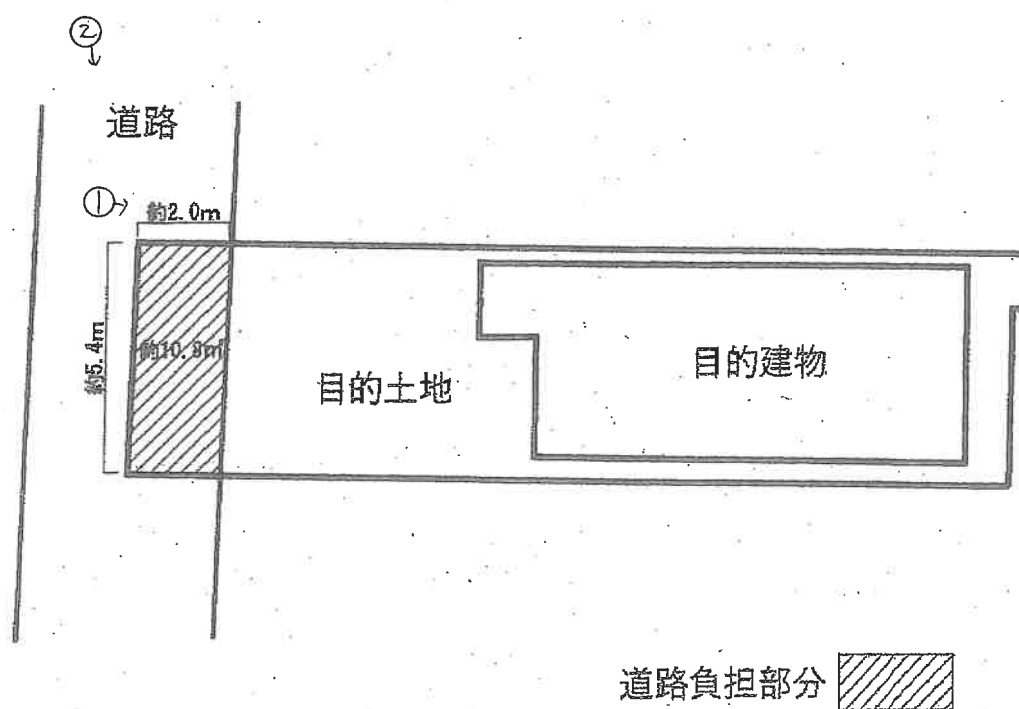
☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6枚目)

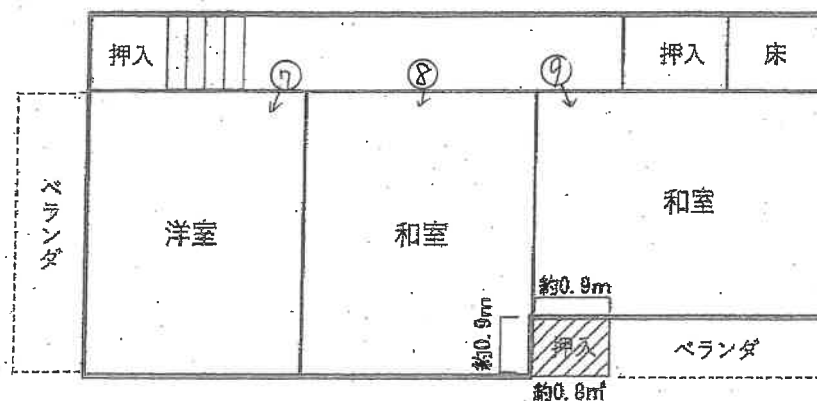
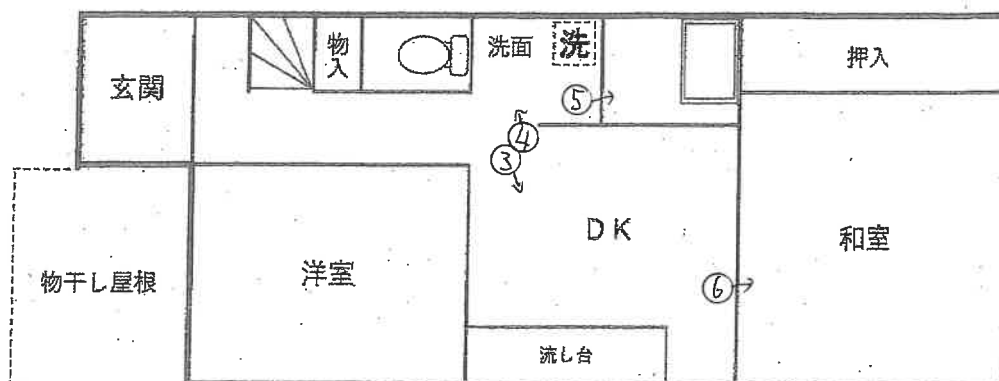
土地建物位置関係図（概略）

令和7年（ㄱ）第76号

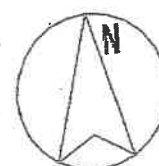


間取図 (概略)

令和7年(ケ)第76号



建物図面と現況が異なる部分



① 目的建物



② 道路負担部分



③



④



(10 枚目)

⑤



⑥



(11 枚目)

⑦



⑧



(12 枚目)

⑨



令和7年（ケ） 第76号
令和7年8月19日 現地調査
令和7年9月16日 評 価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

持 田 泰 輔

第1 評価額

一括価格	
金 3,610,000円	
内訳価格	
物件1	金 1,640,000円
物件2	金 1,970,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
番号	特 記 事 項		
1	- 適宜概測したところ、目的土地の形状等は地積測量図と概ね一致した。但し、境界標が確認できなかったことから、正確な数量等については、隣接地所有者立会いの下、専門家による測量を要する。 - 目的土地の西側には道路負担部分が存在する（当該道路の位置や形状等については「土地建物位置関係図（概略）」の通り）。当該道路は建築基準法上の道路に該当し、その数量は現地概測等より約10.8㎡と認定した。但し、その範囲が明確に確定できないため、正確な数量等については専門家による測量を要する。		
2	建物図面と目的建物の現況について、1階部分については概ね一致した。但し、2階西側の和室については、建物図面に記載のない押入が存在することを確認した（位置や形状等については「間取図（概略）」の通り）。その数量は現地概測等より約0.8㎡と認定したが、正確な数量等については専門家による測量を要する。なお、新築時に完了検査を受けていないため、当該部分の建築時期等の詳細は不明であるが、当該部分は登記部分と付加して一体となっていることから、耐用年数は登記部分と同じとして評価を行う。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	近鉄南大阪線 「藤井寺」駅 南西方 道路距離 約1,900m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	一般住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	準住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条区域
	その他の規制	日影規制(5h/3h)、羽曳野市景観計画区域、宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	94.87㎡ (登記面積、このうち道路負担部分約10.8㎡)
	形状	ほぼ長方形
	間口・奥行	間口約5.4m (西側、有効宅地部分) 奥行約18.3m (最長部、道路部分を除く)
	高低差等	概ね平坦地
接面道路の状況	西側	幅員約4.0m私道(建築基準法第42条1項5号)
	接道状況	中間画地、概ね等高接面
土地の利用状況等	現況	居宅の敷地(西側は道路)
	東側	店舗併用住宅、一般住宅
	西側	道路
	南側	店舗兼共同住宅
	北側	一般住宅
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり
	(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	土壌汚染対策法等に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和36年・同45年の住宅地図の資料調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。但し、目的土地の近隣南西方において、水質汚濁防止関係法令に基づく対象事業場(ガソリンスタンド)の存在を確認したことから、土壌汚染の可能性は否定できない。なお、土壌汚染の有無及び内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	

特 記 事 項	・ 目的土地の西側には、道路負担部分が存在する（当該道路の位置や形状等については「土地建物位置関係図（概略）」の通り）。当該道路（私道）は建築基準法上の道路に該当するため、現況地目は宅地（一部公衆用道路）となる。 ・ 道路負担部分の数量は現地概測等より約10.8㎡と認定した。但し、その範囲が明確に確定できないため、正確な数量等については専門家による測量を要する。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日（登記記載）	昭和54年6月20日新築
	経過年数	約46年（登記部分）
	経済的残存耐用年数	約0年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	瓦葺
	外 壁	吹付タイル、タイル
	内 壁	クロス、塗装、板等
	天 井	クロス、ボード、板等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、ガス、給排水、衛生設備等
	その他	—
床面積（現況）	延 約84.43㎡ 登記と現況との相違については前記「第3 特記事項」のとおり	
現 況 用 途 等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	5DK
品 等	普通	
保守管理の状態	床が撓んでいる部分が散見されるほかは、経年相当の劣化、損耗が認められる。	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり	

特 記 事 項	・ 確認申請：済、完了検査：未了 ・ 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現地調査を行った結果、アスベスト含有建材の使用可能性は否定できないものと考えられる。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・ 設備等の稼働の状況を確認したものではない。 ・ 設備等の正確な所有関係やリース関係等は不詳である。
---------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1 (宅地部分)	71,500	1.01	84.07	0.85	5,160,000
1 (道路負担部分)	71,500	0.01	10.80	-	8,000
計			94.87		5,168,000

※物件1（道路負担部分）の価値率を1%と判断し、個別格差を0.01と判断した。

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 羽曳野-17

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 65,800\text{円/㎡} & \times 100.0/100 & \times 100/100 & \times 100/92 & \div 71,500\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

◇地域格差：	街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
	1.00	1.02	0.90	1.00	0.92

最寄駅距離

イ 個別格差：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01

方位

ウ 地積：登記数量による。なお、物件1のうち道路負担部分は概測数量による。

エ 建付減価： 建物の現状や建物と敷地との適応の状態等を考慮し、-15%が適切と判断した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	160,000	84.43	0.04	540,000

ウ 現価率

経過年数 約46年

経済的残存耐用年数 約0年

観察減価 30%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 0 \text{年} / (\text{経過年数} 46 \text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 0 \text{年}) \} \times (1 - 0.3) \div 0.04$$

※観察減価は目的建物の現状や中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1 〔宅地 部分〕	5,160,000	0.50	法定地上権	2,580,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ〔(ア+イ)×ウ×エ×オ×カ〕
1 〔宅地 部分〕	5,160,000	－ 2,580,000		0.90	0.70		1,630,000
1 〔道路 負担 部分〕	8,000	－		0.90	0.70		10,000
物件1 合計							1,640,000
2	540,000	＋ 2,580,000	1.00	0.90	0.70	0	1,970,000
一括価格 (合計)							3,610,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

①土壤汚染の可能性が否定できないこと、②アスベスト含有建材使用の可能性が否定できないことから、市場性の減退に基づく市場性修正率を0.90と判断した。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 羽曳野-17

所 在 : 羽曳野市伊賀2丁目504番6
価 格 : 65,800円/㎡
位 置 : 近鉄南大阪線 「藤井寺」駅 南西方 約1,600m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 298㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 北 4.1m 府道
用途指定等 : 第一種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 中規模一般住宅の多い既成住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1 : 4,418,285円
物件2 : 1,136,000円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図 (写)
- 3 地積測量図 (写)
- 4 建物図面・各階平面図 (写)
- 5 土地建物位置関係図 (概略)
- 6 間取図 (概略)

以 上

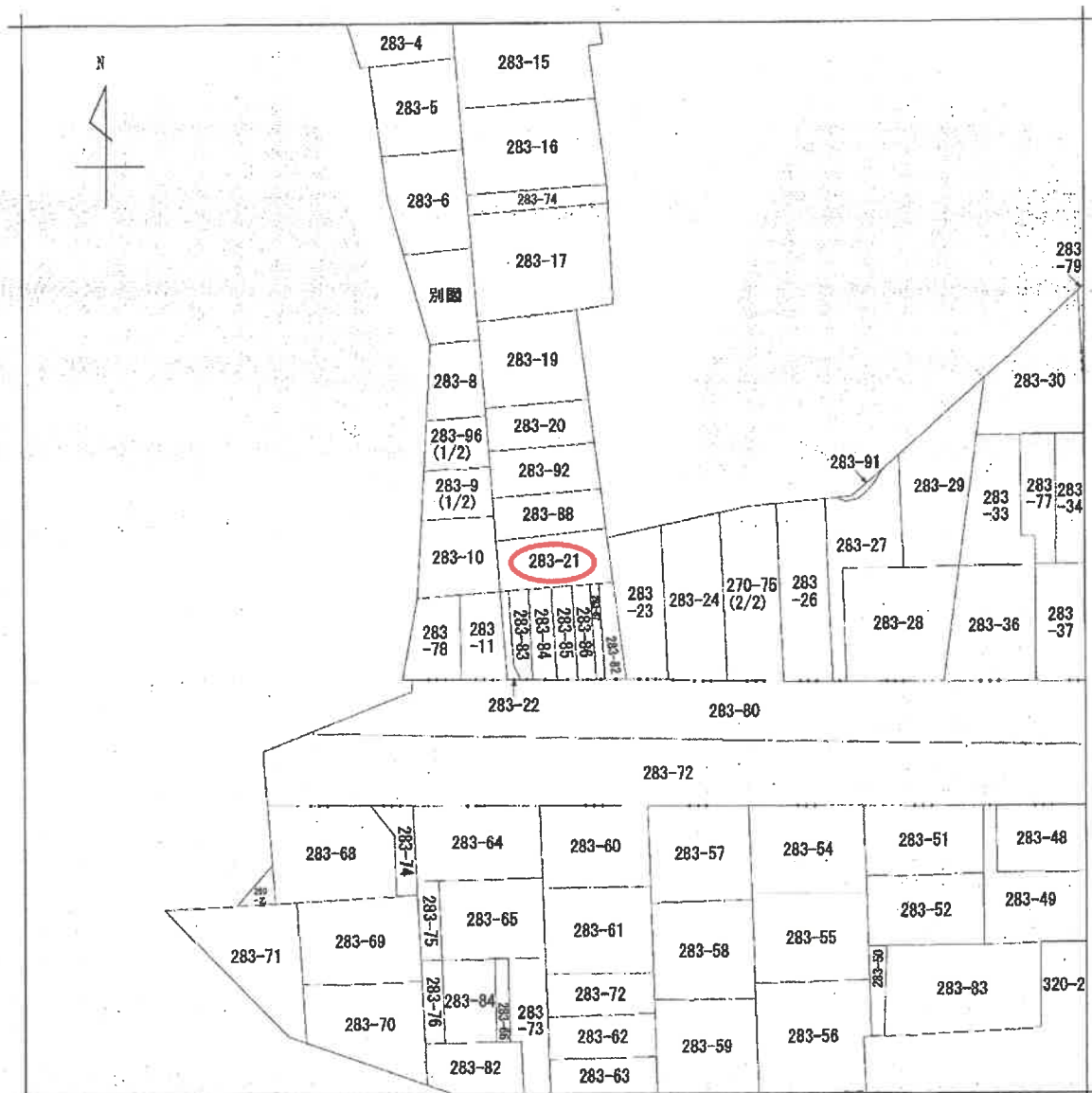
物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 羽曳野市伊賀二丁目 |
| | 地 番 | 283番21 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 94.87平方メートル |
| 2 | 所 在 | 羽曳野市伊賀二丁目283番地21 |
| | 家屋 番号 | 283番21の2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 46.62平方メートル
2階 37.01平方メートル |



【位置図】





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部分	所在	羽曳野市伊賀二丁目				地番	283番21			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局富田林支局管轄)

令和7年4月30日

東京法務局

請求番号：27-1
(1/1)

登記官



A4 判に縮小

【地積測量図(写)】

登記年月日：昭和54年3月5日

0001170

後期

地積測量図

21. ~ 88

地番

土地の所在
羽曳野市伊賀2丁目

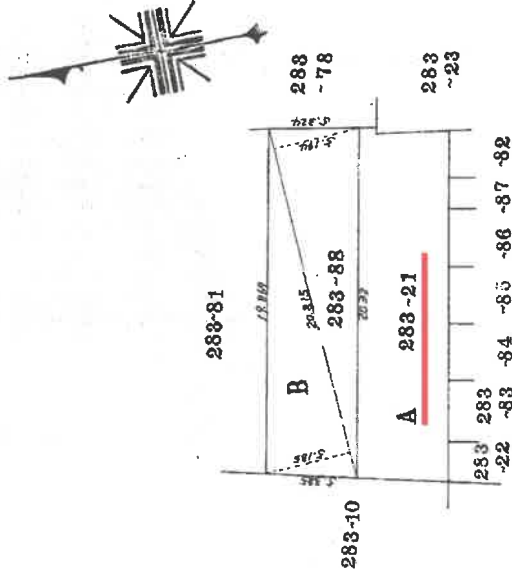
求積表

A 283-21

$$202.375537 - 107.4996675 = 94.8758695 \text{ m}^2$$

B 283-88

$$20.815 \times (5.05 + 5.194) \times \frac{1}{2} = 107.4996675 \text{ m}^2$$



これは図面に記載されている図勢を説明した書面である。
(大阪法務局 富田法務出張所)
令和7年4月30日 東京法務局

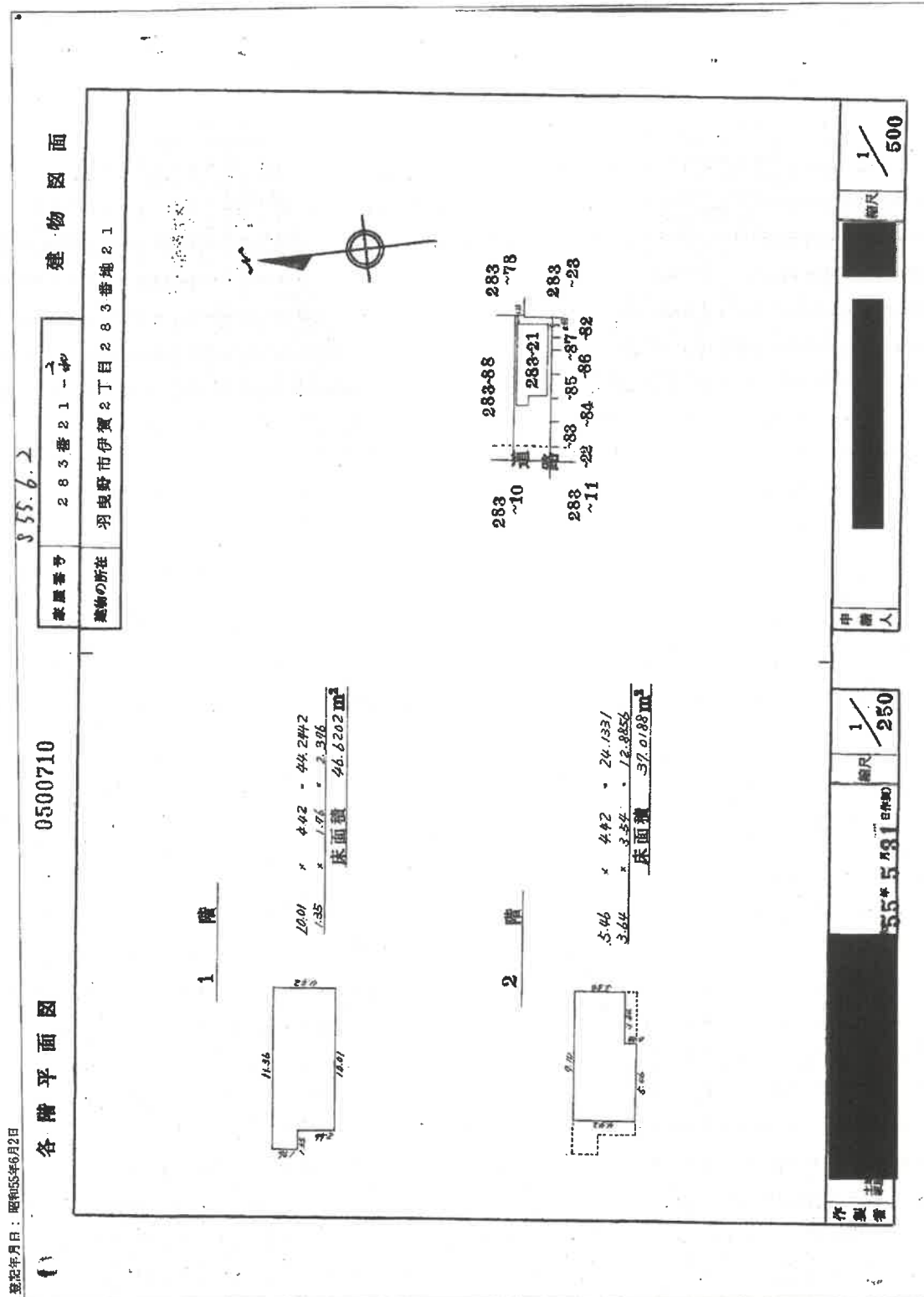
登記官

請求番号：27-2

A4判に縮小

作成者 土庫	申請人	縮尺 1/250
(昭和54年3月1日作成)		

【建物図面・各階平面図(写)】



これは図面と記載されている内容を証明した書面である。

(大塚建設株式会社 代表取締役)

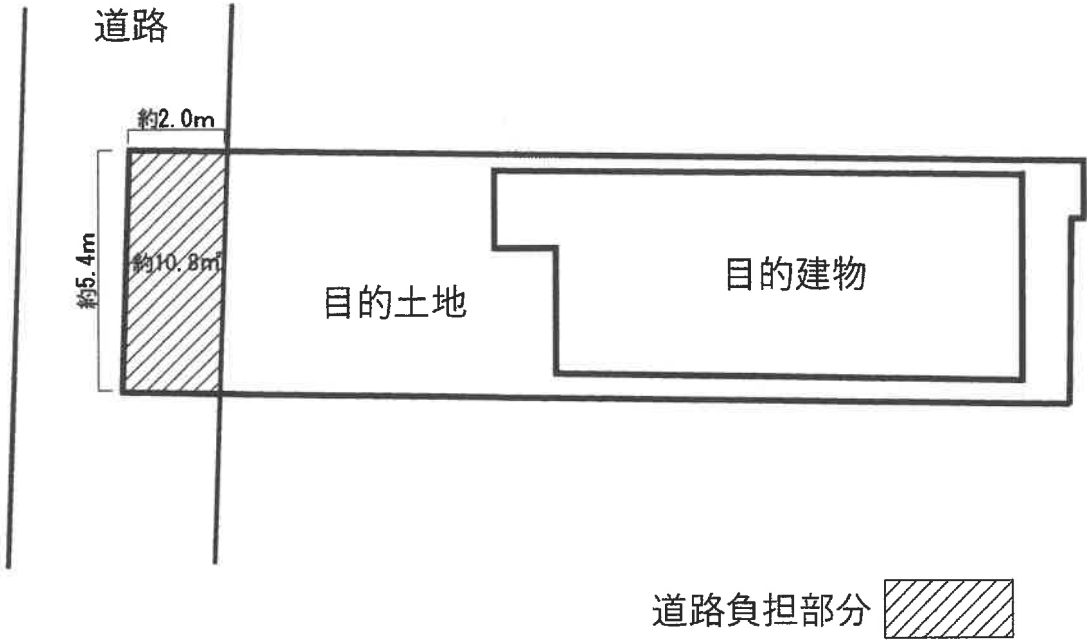
令和 年 月 日 東京建設局

建設局

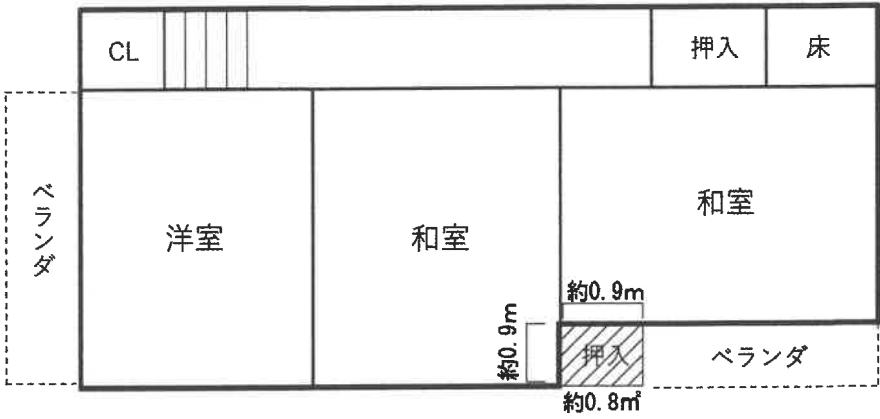
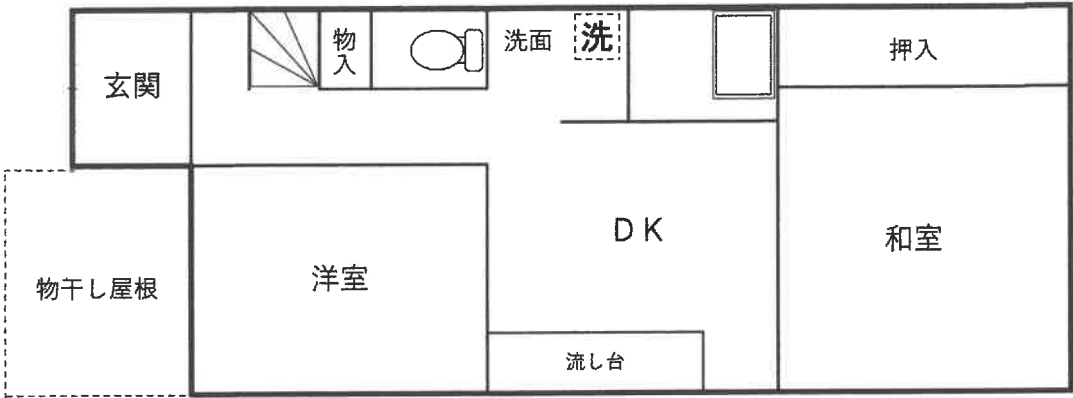
図案番号：27-3

A4 判に縮小

土地建物位置関係図（概略）
令和7年（ケ）第76号



間取図（概略）
令和7年（ケ）第76号



 建物図面と現況が異なる部分

